大阪市老人クラブ徽章

全国3大運動
健康・友愛・奉仕をめざして
市内全会員に配布

月刊大老連

平成25年　9月号
第662号　毎月1日発行
平成25年（2013年）9月1日
定価30円（送料別）　年間購読料1,100円（送料共）
購読お申し込みは、月刊大老連編集室にご連絡ください。

昭和33年9月19日第三種郵便物認可
〒556―0017
大阪市浪速区湊町1―4―1
OCATビル
発行所　一般社団法人
大阪市老人クラブ連合会
編集室　電　話 06(6635)3227
FAX 06(6635)3229

高齢者が安心して暮らせるまち

第49回高齢者福祉月間を迎えて

活力ある長寿社会を

大阪市長　橋下　徹

大阪市老人クラブ連合会の皆様方には、平素から大阪市政の各般にわたり、格段のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

今日、高齢化が急速に進むわが国では、本格的な高齢社会を迎え、誰もが健康で安心して生きがいのある生活を送ることのできる、活力ある長寿社会を築いていくために、高齢者が社会の重要な一員として、幅広い分野において積極的に活動することがますます重要になってまいります。

こうした中、貴連合会を始めとする皆様方が、今まで培ってこられた知識や経験、能力を活かして、社会参加や様々なボランティア活動などに取り組まれ、地域コミュニティの形成と福祉の向上に寄与しておられますことは誠に意義深く、中理事長をはじめ、皆様方の多年にわたるご尽力と熱意に深く敬意を表し、感謝申しあげます。

さて、大阪市では、9月を高齢者福祉月間として、市民が高齢福祉についての関心と理解を深めるとともに、高齢者自身の社会参加意欲を高めることを目的として、貴連合会の多大なご協力により、高齢者福祉大会をはじめ高齢者俳句大会などの催しを行うなど、様々な事業を展開しております。

また、高齢者一人ひとりが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる社会の実現をめざし、「大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づく様々な高齢者施策の推進を図り、高齢者の健康づくりや生きがいづくり、社会活動の参加を積極的に支援しております。

今後とも、豊かな長寿社会の実現をめざして、貴連合会をはじめ関係各団体や高齢者福祉関連施設のご協力により、多様化する市民のニーズに応え、自主的な地域福祉活動の促進に力を注ぐなど積極的に施策を推進してまいりますので、皆様方の変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

最後に、大阪市老人クラブ連合会のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申しあげまして、ごあいさつといたします。

<大阪市高齢者福祉月間ポスター>

わが国における高齢化の現状

高齢者人口は過去最高の3079万人
高齢化率は24.1%に上昇

わが国の総人口は平成24年10月1日現在、1億2752万人（前年1億2780万人）である。65歳以上の高齢者人口は過去最高の3079万人（前年2975万人）となり、総人口に占める割合（高齢化率）は24・1%（前年23・3%）となった。

65歳以上の高齢者人口を男女別にみると、男性は1318万人、女性は1762万人で、男性対女性の比は約3対4となっている。また、高齢者人口のうち、「65～74歳人口」は1560万人（1504万人）で総人口に占める割合は12・2%、「75歳以上人口」は1519万人（1471万人）で総人口に占める割合は11・9%である。

平成24年に65～74歳人口が大幅に増加したのは、昭和22年～24年に生まれたいわゆる「団塊の世代」が65歳になり始めたためである。わが国の65歳以上の高齢者人口は、昭和25年には総人口の5%に満たなかったが、昭和45年に7%を超え、さらに、平成6年にはその倍化水準である14%を超えた。そして、高齢化率は上昇を続け、現在24・1%に達している。

（平成25年版高齢社会白書より）

大阪市における高齢化の現状
高齢化率は22・5%

大阪市の65歳以上の高齢化率は、平成22年度において、22%を超えて22・5%となり、高齢化がますます進行しております。

また、65歳以上の人がいる世帯の状況は、「高齢者のひとり暮らし世帯」は41・1%であり、「高齢者夫婦のみの世帯」の25・5%を合わせると、66・6%を占めており、全国平均の53・4%と比べて高くなっております。

とりわけ、「高齢者のひとり暮らし世帯」の比率（41・1%）は、全国平均の24・8%と比べると非常に高くなっており、全国の政令指定都市の中でも、最も高い比率となっております。

（平成24年度～26年度大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画より）

高齢化の現状と「高まる老人クラブの役割と老人クラブ活動の重要性」

「老人クラブ」では、心豊かな地域社会づくりをめざし、「健康・友愛・奉仕」の全国三大目標の実現に向けて、健康づくりや介護予防活動、さまざまな生きがい活動をはじめ、高齢者が相互に支え合う友愛活動、子どもたちの見守りや交流活動、高齢者ならではの伝承活動、美化活動などの地域を豊かにする社会貢献活動に取り組んでおります。

このような中で、平成23年に発生した東日本大震災や大型台風などの災害により、地域における人と人のつながりや支え合いが何よりも大切であり、「老人クラブ活動」の重要性が再認識されたところです。

また、前述のとおり、平成25年版高齢社会白書では、わが国の高齢化率は過去最高の24・1%となり、高齢化がますます進行しており、とりわけ、新たな大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画によると、大阪市では65歳以上の人がいる世帯のうち、高齢者のひとり暮らし世帯および高齢者夫婦のみの世帯の割合が66・6%と非常に高くなっており、こうした高齢化の現状を考えますと、「老人クラブ」の役割はますます高まっております。

高齢者の元気は地域の元気

大阪市老人クラブ連合会では、今後とも「高齢者の元気は地域の元気」の信念のもとに、老人クラブの果たすべき役割の重要性に鑑み、会員相互の仲間づくりを進めるとともに、地域に根ざした社会参加活動を展開し、心と心のふれあう明るく豊かな地域社会づくりをめざしてまいります。

全老連活動賞が決定

大老連は9クラブが受賞

地域において先進的に取り組んでいる老人クラブに贈られる、全国老人クラブ連合会の活動賞が決定されました。

今年度は、「仲間づくり活動部門」、「健康づくり活動部門」、「ボランティア活動部門」において、全国で262クラブが受賞しました。

大老連からは、9クラブが受賞し、今後のより積極的で活発な活動が期待されています。受賞クラブは、次のとおりです。

【仲間づくり活動部門】
天王寺区大五聖寿会（大西弘彦会長）▽淀川区北中島第2老人クラブ福寿会（鈴木一夫会長）▽西成区南津守南寿会（光田精一会長）

【健康づくり活動部門】
西淀川区出来島老人クラブ（普久山玄道会長）▽東成区神路寿会（家門昇次会長）▽東住吉区北田辺楽寿会（黒瀬幸重会長）

【ボランティア活動部門】
北区北天満福寿会連合会（田中善郎会長）▽大正区三軒家西長寿会（藤田笑美子会長）▽鶴見区茨田東連合老人クラブ（吉江潤一会長）

随意随想

"JUST DO IT."
『「やってみなはれ！」』

同志社大学教授・運動処方論　石井好二郎

"JUST DO IT."（ジャスト・ドゥ・イット）という言葉をご存知でしょうか？

この言葉はアメリカに本社を置くスポーツ用品メーカー「ナイキ社（NIKE）」のキャッチコピーです。1988年にナイキ社のキャッチコピーとして採用され、現在もいたるところで目にします。実は私自身も"JUST DO IT"と記されたナイキ社のTシャツを持っています。

しかし、"JUST DO IT."がどのような意味であるのか、それを知っている人はあまり多くはありません。私はスポーツ健康科学部に所属していますが、"JUST DO IT."と描かれているナイキ社のスポーツウェアを着ている学生に尋ねてみても、その意味を答えられる者は極めて少数です。英文であるので訳語は何通りかありますが、私は好んで「やってみなはれ！」と訳して説明しています。

「やってみなはれ！」を聞いて、ピンとくる読者の方もおられるのではないでしょうか？　サントリー創業者である鳥井信治郎氏、パナソニック創業者の松下幸之助氏が、よく発していた言葉と伝えられています。

新しいものにチャレンジする時、誰もしていないことをしようとする時、人は不安を感じます。失敗する可能性を並べ、結局は何もせずにただ安穏と過ごすことが多い。"何かをする"ということは"失敗する可能性もある"ということです。

失敗した時の責任追及を恐れると人々は何もしなくなる。失敗した責任を部下に負わせず、「失敗したら俺が責任をとってやる」との態度をリーダーが示すことにより、多くのチャレンジが生まれるのです。本田技研工業創業者の本田宗一郎氏は「チャレンジして失敗を恐れるよりも、何もしないことを恐れろ」との言葉を残しています。

2011年10月に亡くなったアップル社の共同設立者の一人であるスティーブ・ジョブズ氏（享年56歳）にも名言が多いですが、中でも2005年にスタンフォード大学での卒業生へのスピーチが有名です。"Stay hungry. Stay foolish.（貪欲であれ、愚かであれ）"の言葉で知られる名スピーチです。

この言葉をジョブズ氏は、卒業生達と同じ年頃に読んだ雑誌の最終号の裏表紙で見つけたものであり、「それ以来、私は常に自分自身そうありたいと願ってきました。そして今、新しい人生を踏み出す君たちに同じことを願います」とスピーチを結んでいます。

ジョブズ氏もチャレンジをし続けた人物であり、「失敗」よりも「信念」を失うことを恐れたのでしょう（このスピーチの中には、いくつもそれを感じさせるコメントがあります）。

「リーダーとはこうあって欲しい」との思いが募りますが、一方、権力というものは得た者の人格を変えてしまうものであることを、私たちは歴史から学ばなければなりません。

藩主の十四男に生まれ、自らを花の咲くことのない埋もれ木に例え、埋木舎（うもれぎのや）と称した質素な屋敷に32歳までに15年間暮らした井伊直弼は、事実上の幕府の最高権力者である大老に就任した途端、独裁政治を敷き、安政の大獄と呼ばれる大弾圧によって、数多の有能な人材を処刑・処分しました。

直弼の暗殺事件である桜田門外の変は、作家の故司馬遼太郎氏をして「暗殺という政治行為は、史上前進的な結果を生んだことは絶無といっていいが、桜田門外の変だけは、歴史を躍進させた、という点で例外である」と言わしめています。

この直弼も藩主に就任した当初は、前藩主で亡兄・直亮の遺命であると称して、藩金15万両と米1万俵を領内仕民に配布するほどの優しさがあり、また、「言路洞開（身分を問わず諸人の意見を聞く）」「人材登用」など八箇条からなる御書付を通達するなどの柔軟性も持ち合わせていたのです。

最近、政治の世界では浮き沈みが激しく、リーダーと言われる方々の市民・国民不在の変節ぶりは目に余るものがあります。しかし、そのお歴々も、かつては共感性の証しであることに新島襄は気づいていたのではないでしょうか？

共感性が低下し、自分の行動が及ぼす影響について気づかなくなるのだと述べています。近年の権力に関する心理学実験からは、それを支持する結果が得られています。

私の勤務先である同志社大学の創設者新島襄は「優柔不断にして安逸をむさぼり、いやしくも姑息の計をなすがごとき軟骨漢」を嫌い、「倜儻不羈（てきとうふき：信念と独立心に富み、才気があって常軌では律しがたいこと）」の学生であることを望んだ。倜儻不羈の人材が組織内に存在することが、共感性の証しであることに新島は気づいていたのではないでしょうか？

Panasonic
補聴器
ご相談は当店まで
ご自宅へ訪問も致します
気軽に使えるポケット型

OWA モデルJ1シリーズ　希望小売価格 79,000円～
一般的名称：ポケット型補聴器　販売名：おんわ WH-103JJ
医療機器認証番号：220AIBZX00067000
オーダーメイド耳あな型や耳かけ型も取り扱っております
パナソニック補聴器
プラザ大阪
TEL: 06-6344-3348
FAX: 06-6344-3318
大阪駅前第4ビル1F
●JR「大阪駅」より徒歩約6分
●JR東西線「北新地駅」より徒歩約5分
●地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩約5分
●地下鉄谷町線「東梅田駅」より徒歩約3分
営業時間：午前10時～午後5時30分　定休日：日・祝日
詳しくは パナソニック補聴器 検索
補聴器は適切なフィッティング調整により、その効果が発揮されます。しかし、装用者の聞こえの状態によっては、その効果が異なる場合があります。
耳の健康を保つため、定期的な耳鼻咽喉科の受診をおすすめします。

野村證券　NOMURA

お申し込み 0120-00-8657 野村コールセンター
【平日 8:40～20:00】【土日 9:00～17:00】(祝日・年末年始は除く)
＊ご利用の際には電話番号をお間違えのないようにご注意ください。
野村證券株式会社 梅田支店
〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4
TEL 06-6313-3431